

令和4年度 入学試験問題

数学（前期）

試験時間	90分
問題冊子	1～8頁

注意事項

1. 指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 問題冊子および解答用紙に落丁，乱丁，印刷の不鮮明な箇所があったら，手を挙げて監督者に知らせること。
3. 解答が終わっても，または試験を放棄する場合でも，試験終了までは退場できない。
4. スマートフォン等の電子機器類は電源を必ず切り，鞆の中にしまうこと。
5. 机上には，受験票と筆記用具（鉛筆，シャープペンシル，消しゴム）および時計（計時機能のみ）以外は置かないこと。（耳栓，コンパス，定規等は使用できない。）
6. 問題冊子および解答用紙に受験番号と氏名を記入すること。
7. 解答はすべて解答用紙の所定の解答欄に記入すること。欄外には何も書かないこと。
8. この問題冊子の余白は自由に用いてよい。
9. 質問，トイレ，体調不良等で用件のある場合は，無言のまま手を挙げて監督者の指示に従うこと。
10. 中途退室時は，問題冊子および解答用紙を裏返しにすること。
11. 受験中不正行為があった場合は，試験の一切を無効とし，試験終了時間まで別室で待機を命じる。
12. 試験終了後，解答用紙は裏返し，問題冊子は持ち帰ること。

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

[I] 以下の文中の [ア] ~ [サ] に適する 1 以上の整数を解答欄に記入せよ。なお、分数形で解答する場合は、既約分数で答えること。また、根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる 1 以上の整数が最小となる形で答えよ。

i を虚数単位とする。O を原点とする複素数平面上において、中心が O、半径が 2 の円を C とする。 C 上の点 $P(z)$ に対して、複素数平面上の点 $Q(w)$ を次のように定める。

$$w = \frac{(4 + 2i)z + 4 - 4i}{z + 2 - 2i}$$

点 $P(z)$ が C 上を動くとき、点 $Q(w)$ は複素数 $\alpha = -[\text{ア}]i$ で表される点 $A(\alpha)$ を中心とし、半径 $r = [\text{イ}]$ の円上を動く。このとき、 $z = w$ を満たす C 上の点 z がただ 1 つ存在し、その点を $B(\beta)$ とおく。 $z \neq \beta$ を満たす点 $P(z)$ に対して、等式

$$\frac{z - w}{z - \beta} = \frac{z - [\text{ウ}] - [\text{エ}]i}{z + [\text{オ}] - [\text{カ}]i}$$

が成り立つことを用いると、点 $P(z)$ が $z \neq \beta$ かつ $\sqrt{5}PQ \leq BP$ を満たしながら C 上を動くとき、 BP は最大値 $[\text{キ}]\sqrt{[\text{ク}]}$ と最小値 $\frac{[\text{ケ}]\sqrt{[\text{コ}]}}{[\text{サ}]}$ をとることがわかる。ただし、複素数平面上の 2 点 X, Y に対して、 XY は 2 点 X, Y 間の距離を表す。

(計 算 用 紙)

[II] n を 1 以上の整数とし, x, y を 1 以上 n 以下の整数とする。中が見えない 2 つの箱 A, B があり, A には赤球 x 個と白球 $n-x$ 個が, B には赤球 y 個と白球 $n-y$ 個が, それぞれ入っている。どの目も出る確率が $\frac{1}{6}$ である 1 つのさいころを 1 回投げて, 1 の目が出たら A から 1 球を取り出し, 1 以外の目が出たら B から 1 球を取り出すことを考える。その結果, 赤球が取り出されたとき, この赤球が A から取り出された確率を p として以下の各問いに答えよ。

問 1 p を求めよ。答えのみでよい。

問 2 $\frac{1}{6} \leq p \leq \frac{2}{7}$ を満たす座標平面上の点 (x, y) の個数 $N(n)$ を求めよ。

問 3 問 2 の $N(n)$ に対して, $N(n) < 2022$ を満たす最大の整数 n を求めよ。

(計 算 用 紙)

[III] a, b を $a > b > 0$ を満たす定数とし, m, k を正の定数とする。O を原点とする座標平面において, 楕円 $C: \frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ に直線 $l: y = -mx + k$ が第 1 象限の点 A で接しているとする。また, O から l に垂線 OH を下ろし, 2 直線 OA, OH のなす角を θ とする。ただし, $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ とする。このとき, 以下の各問いに答えよ。

問 1 点 A の座標を m, a, b を用いて表せ。答えのみでよい。

問 2 線分 OH の長さ h を m, a, b を用いて表せ。答えのみでよい。

問 3 $\sin \theta$ を m, a, b を用いて表せ。答えのみでよい。

問 4 a, b を固定し, 正の実数 m を動かすとき, $\sin \theta$ の最大値 $M(a, b)$ を求めよ。

問 5 a, b を, $a > b > 0$ かつ $(a - b)^2 + (b - 1)^2 \leq \frac{3}{4}$ を満たすように動かすとき, 問 4 の $M(a, b)$ の最大値を求めよ。

(計 算 用 紙)

[IV] 関数 $f(x) = \sqrt{\frac{1-\sqrt{x}}{1+\sqrt{x}}}$ (ただし, $0 \leq x \leq 1$) に対して, 曲線 $y = f(x)$ と x 軸, y 軸で囲まれた図形を y 軸の周りに 1 回転させてできる回転体の体積を V とするとき, 以下の各問いに答えよ。

問1 曲線 $y = f(x)$ の凹凸を調べて増減表をかき, グラフの概形をかけ。以上に関しては結果のみを解答欄に記せ。特に, 曲線 $y = f(x)$ の変曲点の座標は,

$$\left(\frac{\boxed{\text{ア}} + \sqrt{\boxed{\text{イ}}}}{\boxed{\text{ウ}}}, \frac{\sqrt{\boxed{\text{エ}} - \boxed{\text{オ}}\sqrt{\boxed{\text{カ}}}}}{\boxed{\text{キ}}} \right)$$

となる。 $\boxed{\text{ア}} \sim \boxed{\text{キ}}$ に適する 1 以上の整数を解答欄に記入せよ。なお, 分数形で解答する場合は, 既約分数で答えること。また, 根号を含む形で解答する場合は, 根号の中に現れる 1 以上の整数が最小となる形で答えよ。

問2 V を求めよ。

(計 算 用 紙)

